

CLIPPEDIMAGE= JP02000023762A

PAT-NO: JP02000023762A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000023762 A

TITLE: COMPUTER DESK SYSTEM FOR DEALING

PUBN-DATE: January 25, 2000

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
------	---------

MATSUMOTO, SADAO	N/A
------------------	-----

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
------	---------

MATSUMOTO SADAO	N/A
-----------------	-----

APPL-NO: JP10231107

APPL-DATE: July 13, 1998

INT-CL_(IPC): A47B037/00; G06F001/16

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To reduce an occupied area per person and the number of operators by arranging a video display terminal in a manner to surround human beings.

SOLUTION: The major parts of a desk unit comprise an operation top plate 2 having a shape which expands to the outside, an upper plate 3 having a shape which expands to the outside in the same manner, and a tilting plate 4, an intermediate plate 5, a receiving plate 6 and side plates 7 and 8, and video display terminals(VDT) can be set up to 3 units in the vertical direction. A VDT on the bottom is tilt-embedded, and the bottom is supported by the tilting plate 4, and the back is supported by the receiving plate 6. A VDT on the top is set to face outward, and plays a role to transmit information to clients who are in a manner to surround the outside of the desk. Three desk units co-own the operation top plate 2. When eighteen of the units are connected, they become a ring, and six people can stay in the inner diameter, and the operation and observation can be performed. One person can observe three VDTs on the bottom and three VDTs in the middle, a total of six VDTs, without moving in the lateral direction, and under a relaxed posture.

COPYRIGHT: (C)2000,JPO

COMPUTER DESK SYSTEM FOR DEALING

Patent Number: JP2000023762
Publication date: 2000-01-25
Inventor(s): MATSUMOTO SADAO
Applicant(s):: MATSUMOTO SADAO
Requested Patent: ☐ JP2000023762
Application JP19980231107 19980713
Priority Number(s):
IPC Classification: A47B37/00 ; G06F1/16
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To reduce an occupied area per person and the number of operators by arranging a video display terminal in a manner to surround human beings.

SOLUTION: The major parts of a desk unit comprise an operation top plate 2 having a shape which expands to the outside, an upper plate 3 having a shape which expands to the outside in the same manner, and a tilting plate 4, an intermediate plate 5, a receiving plate 6 and side plates 7 and 8, and video display terminals(VDT) can be set up to 3 units in the vertical direction. A VDT on the bottom is tilt-embedded, and the bottom is supported by the tilting plate 4, and the back is supported by the receiving plate 6. A VDT on the top is set to face outward, and plays a role to transmit information to clients who are in a manner to surround the outside of the desk. Three desk units co-own the operation top plate 2. When eighteen of the units are connected, they become a ring, and six people can stay in the inner diameter, and the operation and observation can be performed. One person can observe three VDTs on the bottom and three VDTs in the middle, a total of six VDTs, without moving in the lateral direction, and under a relaxed posture.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-23762
(P2000-23762A)

(43) 公開日 平成12年1月25日(2000.1.25)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
A 4 7 B 37/00	5 0 5	A 4 7 B 37/00	5 0 5 E
G 0 6 F 1/16		G 0 6 F 1/00	3 1 3 A

審査請求 未請求 請求項の数2 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平10-231107

(22) 出願日 平成10年7月13日(1998.7.13)

(71) 出願人 591120907

松本 貞夫

埼玉県浦和市田島10丁目22番3号

(72) 発明者 松本 貞夫

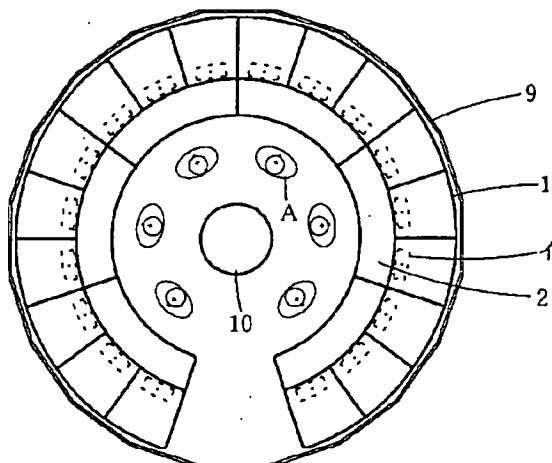
埼玉県浦和市田島10丁目22番3号

(54) 【発明の名称】 ディーリング用コンピュータデスクシステム

(57) 【要約】

【目 的】 ディーリング業務に供するための、多数のコンピュータ(VDTを含む)を設置するための円環状に構築したコンピュータデスクシステムで、円環の内側からコンピュータを操作・注視することを目的とする。

【構 成】 1台を傾斜埋設、2台を直立設置、計3台のVDTを縦に設置でき、かつ操作天板を円環内側に向けたデスクユニットを多数連結し、操作側が内径側にあるコンピュータデスクシステムを構築する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】(イ) 操作テーブルが円環の内側を向き、かつ外側に向かって末広がりになっているデスクユニットを設ける。

(ロ) デスクユニットは1台で縦に3台のVDTを設置できる。

(ハ) 最下段のVDTは傾斜埋設する。

(ニ) 上記のように構成されたデスクユニットを多数連結して操作者を囲むような円環または多角環状のデスクシステムを形成する。

以上の如く構築されたディーリング用コンピュータデスクシステム

【請求項2】外側を多数のつい立てで囲んだ請求項1記載のディーリング用コンピュータデスクシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、ディーリング用のコンピュータを多数、最も効率よく、すなわち、省スペース・省人化して設置するために供する、コンピュータデスクのシステムである。

【0002】

【従来の技術】従来のディーリング用コンピュータデスクは、円形ではあるが、操作者が外側からとり囲むような状態で使用している。そのため、VDTとVDT間の距離が大きく、かつVDT同士が互いにそっぽを向く形になる。したがって、人間が1人で左右移動せずに視認できるVDTの台数は2台が限界であった。ところが、ディーリングという業務は全世界各地の情報を同時に注視しなければならず、人間(操作・注視者)が1人で多数のVDTを見る必要があった。にもかかわらず、現状は2台しか注視できず、3〜4台視ようとすれば、イスを左右にずらすか、立ち上がって左右移動をくり返すしか方法がなかった。そのため、人間の疲労は大きく、その上、ぼう大な面積と多人数を要し、効率が悪かった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】本発明は上記の問題を解決するために供するものであって、少なくとも1人当り占有面積で4分の1、操作する人数を3分の1にしようとするシステムである。

【0004】

【課題を解決するための手段】従来の円形ディーリングデスクの欠点は、人間(操作および注視者)がVDTをとり囲むような状態になっていることが根本原因である。本発明の根本は、従来の発想を逆転し、VDTが人間をとり囲むように設置するようにしたことである。

【0005】

【作用】本発明のデスクシステムを使用すると、1人で6台を、イスを左右移動することなく注視することができ、従来の3分の1に省人化する。従来デスクの外径は約6m(VDT8台設置の場合)、外側に操作者がいる

ため、その分を含めると約7.5mの直径が必要になる。VDT1台当りにすると0.74m²である。しかるに本発明では、VDT36台設置の場合、外径5mであるから、VDT1台当りの占有面積は0.1m²になる。すなわち、 $0.1 \div 0.74$ で従来の13.5%で済む。いいかえれば本発明は、操作者に対して従来デスクの7.4倍の情報を与える作用をする。

【0006】

【実施例】図1は本発明デスクユニット1の中央縦断面図である。デスクユニット1の主要部は、外側に向かって末広りの形状を有する操作天板2、同様に末広りの形状を有する上板3並びに傾斜板4、中間板5、受板6、側板7、8とで成り、VDTを縦に3台まで設置できる。VDTイは傾斜埋設した例で、その底を傾斜板、背を受板が支えている。傾斜埋設することによって、デスク全高ならびに各VDTの位置を低くでき、見上げることもなく、視線移動最小で視認することが可能になる。VDTハは外向けに設置し、デスク外側をとり囲むようにいる顧客に情報を伝える役目をさせる。なお、Bは操作者(以下、人と略記する)の眼球を示す。図2はデスクユニット1を9台連結した実施例1の平面図、同様に図3は12台連結した実施例2、図4は15台連結の実施例3、そして図5は18台連結した実施例4の平面図を示す。以下、代表的な実施例である図5において説明する。デスクユニット1は3台で操作天板2を共有する。該ユニット1を18台連結すると本図のような円環となり、内径内に人が6人入って操作・注視できる。人Aは1人で、VDTイを3台と口を3台計6台、左右移動せずに、しかも楽な姿勢で注視できる。したがって本実施例1基で36台のVDTを注視できる。顧客向けのVDTハを含めれば、最大54台のVDTを設置できる。9はつい立て、体裁をよくするためと外側顧客に対する情報掲示板の役目をする。10は単なるテーブルで、無くてもよいがあれば便利である。

【0007】

【発明の効果】すでに記してあるが、従来に比して占有スペースと所要人員が数分の1になり、さらに顧客に対して数倍の情報量を提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明のデスクユニット1の中央縦断面図で、使用状態を示す。

【図2】 実施例1の平面図

【図3】 実施例2の平面図

【図4】 実施例3の平面図

【図5】 実施例4の平面図

【符号の説明】

1はデスクユニット

2は操作天板

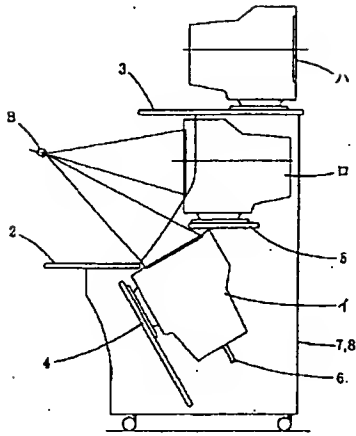
3は上板

4は傾斜板

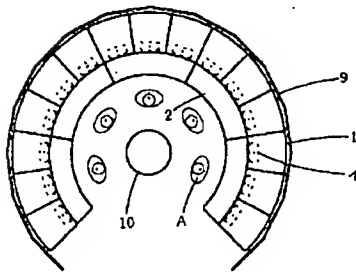
5は中間板
6は受板
7、8は側板
9はつい立
10はテーブル

Aは人
Bは人の眼球
イは傾斜埋設したVDT
ロは正立設置したVDT
ハは外側に向けて設置したVDT

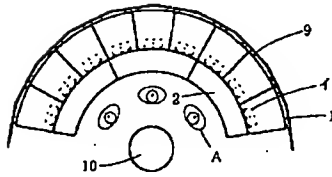
【図1】



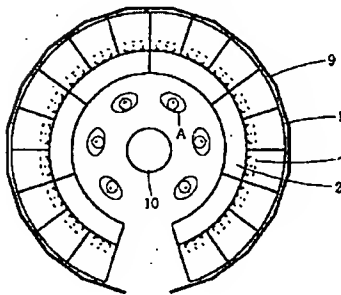
【図4】



【図2】



【図5】



【図3】

